

< 広報資料 > 2001年6月5日

会員数 16 万人突破、金融情報サイト運営の株式会社ケイゾン

インターネット上で 16 万人の個人投資家及び予備軍をターゲットとする IR プラン

『IR の窓』、7 月中旬に商品化へ向けて検討

テストマーケティングの結果、ネット IR を新しいステージへ導くスキームとして有効と判断

株式会社ケイゾン (<http://www.k-zone.co.jp>)

インターネット上で金融情報サイトを運営する株式会社ケイゾン（所在地：東京都中央区、社長：吉田武司、資本金 2 億 3 千万円）は、インターネット上での個人投資家向け積極的 IR プランである「IR の窓」を、従来のネット IR 活動の課題点を解消し、新しいステージへ導くスキームとして有効であると判断し、本格的に商品化へむけて前向きに検討していくことをお知らせいたします。

「IR の窓」は、ケイゾンの抱える 16 万人の個人投資家及び予備軍をターゲットとするインターネット上での積極的な IR 告知プランです。具体的な告知方法としましては、ケイゾンが運営する株式投資シミュレーション「トレーディングダービー」の売買注文画面に、「IR の窓」枠を新設してのテキスト形式での告知、さらに約 10 万通発行のケイゾンメールマガジンにも同様に掲載します。また、アンケートマーケティング機能をもつケイゾン「五折 de ゲット」の活用より、ユーザーの反応を調査・分析し、今後の課題点の発見、解決をします。（詳細は「別紙 1」を参照）

今回「IR の窓」を本格的に商品化へ検討することとなった背景には、既に実施されたテストマーケティング（4 月 24 日～5 月 16 日）が企業側・個人投資家層の双方から非常に高い評価をいただいたことがあります。「IR の窓」のテストマーケティング期間中は、掲載された IR 資料閲覧数を、掲載前と比べての約 5 倍へと高めることができました。

このことから、ケイゾンでは「IR の窓」は、従来までの多くの企業が、そのアクセス数の少なさから「IR 活動を PR するための IR 活動に終止しがち」であったという課題点を解消、インターネット上での IR 活動を、新しいステージへ導くスキームとして有効であると、と判断しました。

「IR の窓」の活用のメリットとしては、企業側は、通常、自社サイトで IR 情報を公開しても、なかなか見に来てもらえないため、IR 担当者の労力とコストの割に成果が出ないという悩みの解消につながります。また、個人投資家側のメリットとしては、従来はなかなか閲覧することがなかった IR 資料・中継・ストリーミングにも接する機会が増える、という点が上げられます。

また、調査・分析のための実験の継続として、株式会社 CSK 様（別紙 1）のご協力のもと第 2 回テストマーケティングを 6 月末（予定）に、ケイゾンサイトにて実施します。

今回は、さらなる新しい手法として、単発の IR イベントの告知だけでなく、数ヶ月単位のシリーズ企画もおこないます。継続的な個人投資家への情報発信により、単発的な告知では形成が難しいより深い、企業と個人投資家とのリレーションをつくりあげます。主として証券売買のプロフェッショナルでない個人投資家層にわかりやすく訴えかけるために、テーマを絞り、説明ページも簡素化する工夫もします。シリーズが終了するころには、会社全体の事業戦略、業績、企業イメージなどが理解できるようにします。

「IR の窓」は IR 活動を強化していく企業に対して、ケイゾンが個人投資家への直接的な IR の場を提供することで、それらのニーズに対応していきたい、と考えてのことです。同時に「IR の窓」は、個人投資家へのフェア・ディスクロージャーの推進に貢献することを意義として考えております。

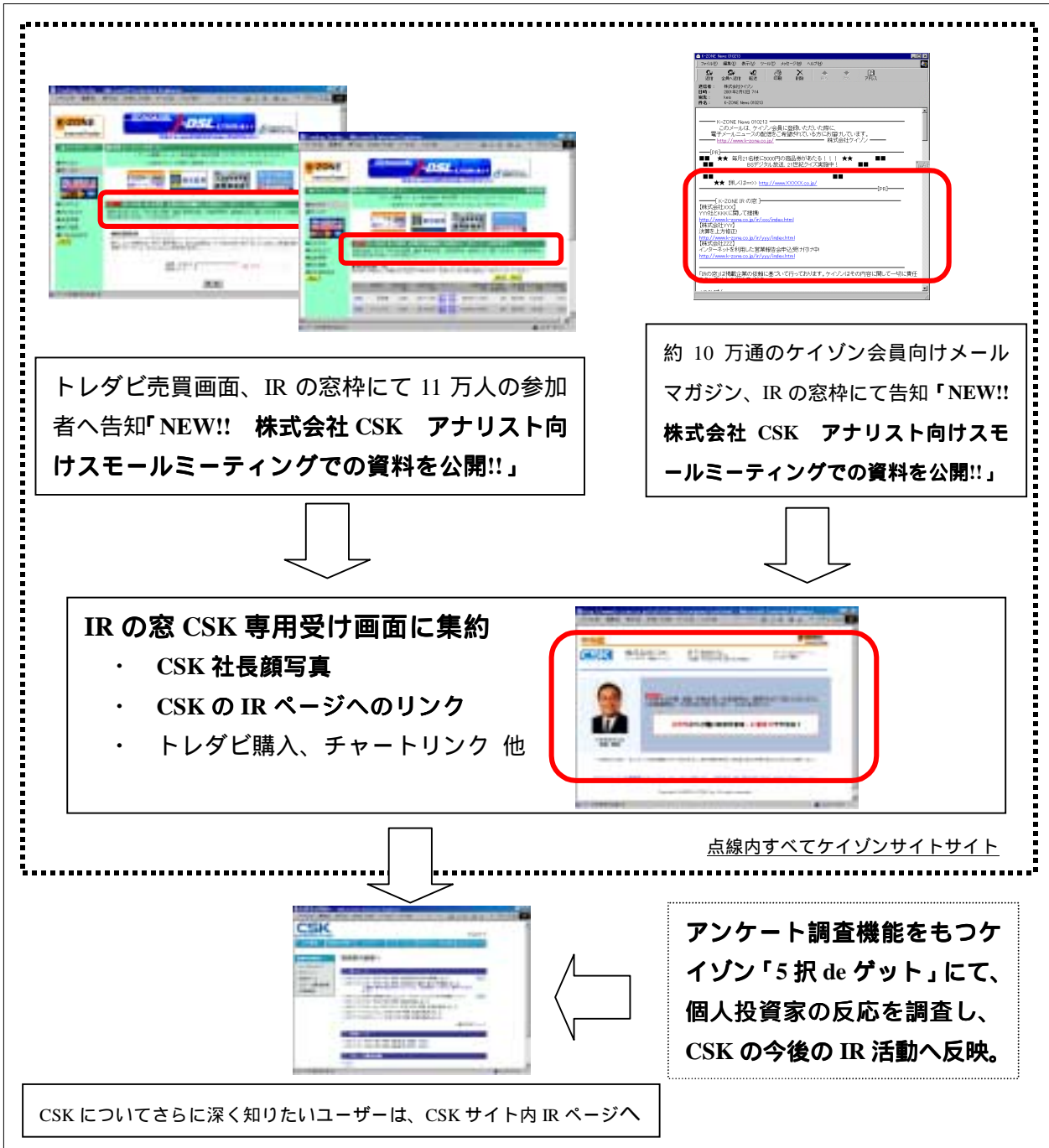
ケイゾンは 6 月 4 日現在会員数が 16 万 3 千人を突破し、順調に展開して参りました。既に 16 万 3 千人を突破した会員数のデータベースや、これまで展開してきたウェブ・アプリケーション・サービスの潜在的個人投資家における反響や実績をベースに、今後も金融分野に特化したウェブ・アプリケーションをいち早く展開し、個人投資家のための情報収集や学習・体験の場を提供し、さらなるステージを目指して参ります。

（以上）

・株式会社 CSK

主な事業としては、最新IT（インターネット及びデータベース技術等）によるシステム・インテグレーションサービス、システム関連機器販売・工事サービス、IT教育・ユーザーサポートサービス他。グループ企業に株式会社セガ、株式会社アスキー等。

< 「IRの窓」の概要図 >（画面画像、文字等はイメージです。）



< ケイゾン提供サービスの概要 >

ケイゾン会員は下記のすべてのサービスがご利用できます。会員登録は無料。

- Trading Derby :
(トレーディング・ダービー) インターネットを利用した投資コンテスト。参加者に擬似的に与えられる1億円の資金を、セミ・リアルタイム(20分遅れ)の時価情報に基づき、東証1部・2部・マザーズ上場株式(外国株は対象外)、大証1部・2部上場株式(外国株を除く)、ナスダック・ジャパン及び店頭上場株式で運用し、運用成績を競う本格的な擬似売買ゲーム。iモードと連動。
- TENTOU THE MARKET :
(テントウ・ザ・マーケット) インターネットを利用した投資コンテスト。店頭上場株式の運用成績を競うゲームで、仮想資金1億円を、セミ・リアルタイム(20分遅れ)の時価情報に基づき運用する。将来は企業PRの場としての展開を目指したアプリケーション。
- Alert Mail :
(アラート・メール) 指定した銘柄の株価が設定した条件に達すると、メールでお知らせする「株価通知サービス」、そしてゲームでの約定をメールでお知らせする「約定通知サービス」。どちらのサービスもPCメールはもちろん、携帯端末メールにも対応。
- K-Zone Market Research :
(ケイゾン・マーケット・リサーチ) 金融、インターネット通信分野に特化したインターネットアンケート調査及び結果の公開。

本ニュースリリースに関する問い合わせ先

画面画像を用意しております。お気軽に下記までお問い合わせください。

株式会社 ケイゾン

住所：〒104-0045 東京都中央区築地 2-15-19 ミレニアム築地 4 階

TEL：03-3547-3805

担当者：稲田

E-mail：inada@k-zone.co.jp

(当報道資料に関する問い合わせ先であり、紙面への掲載は差し控え願います。)